

令和元年度 第1回学校評議員会実施報告書

関市立関商工高等学校

校長 正村 達裕

学校住所 岐阜県関市桐ヶ丘一丁目1番地 電話 0575-22-4221

1 会の名称 第1回学校評議員会

2 会の構成 学校評議員 丹羽 章 「中部学院大学」事務局長（欠席）
山田多美子 「国際ソロプチミスト関」前会長
石原 妙生 「有限会社 河合建築設計事務所」代表取締役
沼田 明仁 「四季ノ台」自治会長
小島 祐治 「社団法人関青年会議所」理事長

学校側	正村 達裕	校長
	森川 賢二	副校長
	坂口 和憲	事務長
	總山 俊行	教頭（全日制）
	林 辰郎	教頭（定時制）
	小林由美子	P T A副会長（P T A代表）
	曾貝 隆之	教務主任（全日制 工業科）
	棚橋 英一	教務主任（全日制 商業科）
	石原 桂	教務主任（定時制）
	服部 幹和	生徒指導主事（商業科）
	所 剛	進路指導主事（工業科）
	酒井 健志	商業科主任
	牛丸 憲一	工業科主任

3 会の目的 地域住民等から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会の開催 日時 令和元年6月26日（水）午後1時30分～午後3時25分
場所 関商工高等学校 至誠館2階
参加者 評議員4名、P T A副会長1名、学校職員12名が出席

5 会の概要 第一部（午後1時30分～午後2時30分）
（1）学校評議員の委嘱
（2）校長挨拶
（3）自己紹介
（4）工業科の授業参観
（5）授業についてのご感想・ご意見
第二部（午後2時30分～午後3時25分）
（6）学校説明
（7）ご意見・ご提言
①教育方針・教育活動について
②その他
（8）校長挨拶

6 授業についてのご感想・ご意見(抜粋)

意見1 今回、工業科の実習を見学させていただきましたが、少人数で生徒に目が行き届き、とても良いと感じました。

意見2 社会に出てすぐに役立つ実践的な内容であり、とても良かったです。

意見3 実習の環境や設備がとても良いと感じました。

7 ご意見・ご提言(抜粋)

意見1 工業科では、何か具体的な学校のアピールをされていますか。

学校側 開催が近い取組としては工業科の3科の合同で行う「わくわくものづくり広場」を7月に企画しています。子供だけでなく保護者の方にも「ものづくり」の楽しさを体験していただくことにより、本校のアピールをしていきたいと考えています。

意見2 地域では、貴校の部活動参加や専門科目を学びたいと考えている子供の声をよく耳にします。その子供達に活動内容が伝わるよう、更なるアピール活動をお願いしたいです。また、写真部の活躍等今までの関商工のイメージとは異なる部活も頑張っていることが新鮮でした。

意見3 生徒の将来の希望に添った指導を行い、進路実現を目指していることや高度な資格取得に挑戦し、成果が出ていることをお聞きし素晴らしいと感じました。また、学校のアピール活動に力を入れているということですが、卒業生がどんな活躍をされているか紹介してはどうですか。

学校側 是非検討していきます。

意見4 定時制ですが、複雑な問題を抱えた生徒が在籍しているとお聞きします。その中で生徒を立派に育てておられることは素晴らしいと思います。

学校側 各教員が、少人数という利点を生かし、それぞれの生徒に寄り添ったきめ細かな指導を今後も実践していきたいと思います。

意見5 地域の方は貴校の素晴らしさを理解しています。特に親子で貴校出身という家族の話もよく聞きます。このような貴校に関わりのある方々は貴校のことをよく知っていますが、余り関わりのない方々は貴校のことをよく知りません。体育祭及び文化祭では見学の場がありますが、その他にも無理の無い範囲で貴校の教育活動の見学ができたらと感じています。また、この地域には39の地域団体があります。各団体は、市、大学及び特別支援学校との交流の場を持っています。貴校も地域住民との交流の場を設けることで、広報活動等につなげていただければと思います。

学校側 今後、ご指摘をいただいた内容について協議し、地域との交流の場を設けていきたいと考えています。

意見6 貴校の卒業生によくお会いしますが、誇りを持って働き活躍されています。貴校の生徒は半数がこの地域に就職するそうですが、地域で働いている我々としては、まだまだ人手不足を感じます。少子化も原因もあると思いますが、特に工業科は女性が活躍できるような環境及び教育に力を入れていただきたいです。

意見7 子供も始めは部活動への参加を目標に入学しましたが、資格取得にも興味を持ちはじめ頑張っています。今後も生徒に目標を持たせ、その実現に力を貸していただきたいです。また、今回定時制の教育活動を知り、色々な問題を抱えた生徒への対応等素晴らしく感じました。

学校側 本校の設備が充実していること、部活動への取組、高度な資格取得への挑戦、卒業後の進路等、本校の強みを生かし、生徒がどのように頑張っているかのアピールや地域社会との繋がりに力を入れていきたいです。

8 まとめ

今回ご提案いただきましたご意見を参考にして、今後の学校経営に生かしていきたいと考えています。引き続き、授業改善に取り組み、思考力・判断力や自己表現力を高め、主体的に問題解決できる生徒の育成に心がけ、地域や保護者から信頼される学校づくりに努めたいと思います。